

報告事項エ

令和3年度山陰教師サポート連携協議会（S×T協議会）の概要について

令和3年度山陰教師サポート連携協議会（S×T協議会）の概要について、別紙のとおり報告します。

令和3年8月4日

鳥取県教育委員会教育長 足 羽 英 樹

令和3年度山陰教師サポート連携協議会（S×T協議会）の概要について

令和3年8月4日
鳥取県教育センター

- 1 日時 令和3年7月16日（金）午前10時から11時30分まで
- 2 場所 鳥取県教育センター等（Web会議システムを使用した遠隔会議）
- 3 出席者 島根大学教育学部附属教師教育研究センター長、副センター長、講師等、
島根大学教育学部附属山陰教員研修センター長、副センター長等
鳥取市総合教育センター所長
鳥取県教育センター及び鳥取県教育委員会事務局関係各課長等
（主管は鳥取県教育センター）

4 内容

（1）初任者支援の充実について

- ・新規採用者数の推移、状況等
- ・島根大学出身者の状況
- ・今年度の初任者支援の取組

（2）未来の教師育成について

- ・未来の教師育成プロジェクト
- ・1000時間体験学修における小中学校母校等への支援活動
- ・島根大学と西部教育局との共同研究
- ・GIGAスクール構想関係
- ・とっとり未来教師セミナー

（3）教員育成の取組

- ・島根大学教育学部附属山陰教員研修センターの取組

5 主な意見・提言

（1）初任者支援の充実について

- ・初任者研修ではオンライン開催であっても、研修中と研修後に初任者同士のつながりを作ったり、担当指導主事と話をしたりする時間を設けながら、初任者の困り感に対する支援を行っている。
- ・昨年度開催した島根大学出身の初任者、島根大学教職員、県教育センター指導主事によるオンライン座談会は好評であり、今年度は島根大学出身者以外の初任者も対象として開催したい。
- ・今年度から、各市町村教育委員会と県教育センターとでオンラインで初任者の現状等の情報交換を開始した。今後も随時、情報交換しながら円滑な連携を進めたい。
- ・困り感のある島根大学出身の初任者や若手教員への相談・支援への協力をお願いする。

（2）未来の教師育成について

- ・未来の教師育成プロジェクトでは教職志望の学生の育成を目指し、拠点校を中心に高校生への支援や啓発活動を拡充して実施する（8校 ※新規2校）。大学入学前の高校生だけでなく、中学生にも教職の種をまきたい。
- ・東部教育局が6月から募集開始した1000時間体験学修「母校等への支援活動」には、東部地区出身の学生がすでに20名以上応募している。